

大葛地区を元気にする

地域おこし協力隊員が着任

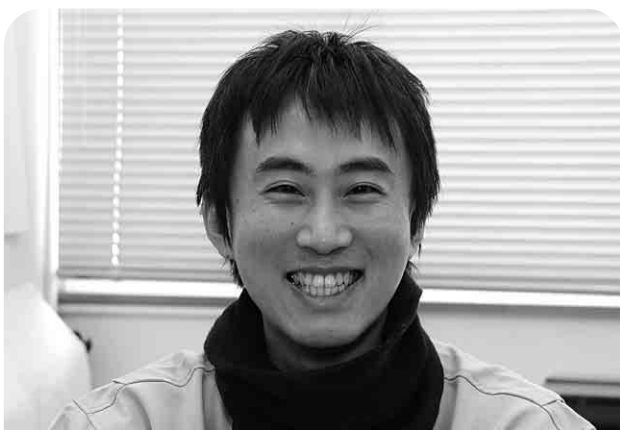
昨年12月20日、比内地域大葛地区に2人の男性が「地域おこし協力隊員」として着任しました。着任して約1カ月。既に地区の中にも溶け込み、活動を開始しているお2人とそのご家族に意気込みなどをお聞きしました。

地域おこし協力隊は、地域力の維持と強化を図ることを目的に、意欲ある市外の住民に地区の新たな担い手となつて活動してもらう方々です。

協力隊員には、インターネットサイトやブログ(※)などで地区の情報を発信するほか、農業や農産物加工工業などへの従事、高齢者の暮らしのサポート、地域活動・行事への参加などに取り組みでもらう予定です。

雇用期間は最長3年間。地区では、住民で組織する「大葛の将来を考える会(嶋田久成会長)」の皆さんが活動や生活環境などさまざまな面でサポートしていて、一緒に大葛地区の新たな魅力を探り、地域の活性化を図っていくことが期待されています。

※1ブログとは、インターネット上で公開される日記のようなもの。個人や数人のグループで運営し、日々更新されるものが一般的。



林 孝 行 さん(森越)

Profile

福岡県出身の29歳、独身。大学卒業後は、信用金庫、広告会社などに勤務。趣味はソフトテニスや将棋などで、特にソフトテニスは、福岡県の地区大会で個人優勝した実績を持つスポーツマン。大自然の中での農業に興味があり、特産品や名物になる物を作りたいと意気込みを見せています。

Q 応募したきっかけは？

農業に興味がありましたし、以前から上小阿仁村にも私たちがいることは知っていたので、偶然にも大葛地区の募集チラシを目にしたとき、自分

Q 着任したときの第一印象は？

も行きたいと思ったんです。大館駅に降り立ったとき、まず、これまで経験してきた寒さとは違うなって(笑)。今は少し慣れましたが、最初のうちは寒くて眠れませんでした。

Q 着任して約1カ月経ちますが地域活性化の実現に向けて、これからやらなければならぬことが、徐々に見えてきたかなと思っています。

生活面では、まだ知らないことも多いですし、慣れたと言うにはまだまだ甘い(笑)。雪道の運転も、着任早々、ハンドルを取られて脱輪させてしまったり、皆さんから2月の寒さは違うと聞いていますから、こちらの生活に慣れるまでもう少し掛かりますかね。

でも、周りの皆さんが優しいので心強く感じています。ご飯はおいしいし、きりたんぽもうまい。あとは、皆さんお酒が強いですね(笑)。

Q 任期中に取り組みたい活動と、(生活を営めて)今後の抱負をお聞かせください。

着任してから、2人で「大葛未来ヴィジョン(P7上参照)」



を作成しました。「ブランドデザイン(総合的な構想)」は松原さんが手掛け、これに基づいて活動を展開していきますが、その中でも、まずは「大葛を元気にする人大賞(仮称)コンテスト(P7下参照)」と、お米オーナー制度に取り掛かろうと準備を進めています。最初の活動なので、ぜひ成功させたいですね。

また、この地区には私も含めて独身のかたが70人ぐらいいるそうなので、婚活支援活動をしていこうと考えてます。

その他では、先日、比内体育館で小中学生と一緒にソフトテニスをしたんですが、これまでの(テニスの)経験を生かして指導していけたらいいなと。とにかく頑張ります。

お問い合わせ

地域振興課
地域振興係
☎43-7133